

## 6 - 6 富士川・駿河湾地方における地殻変動観測（その28）

### Crustal Movement Observation in the Fuji River and the Suruga Bay Area (Part 28)

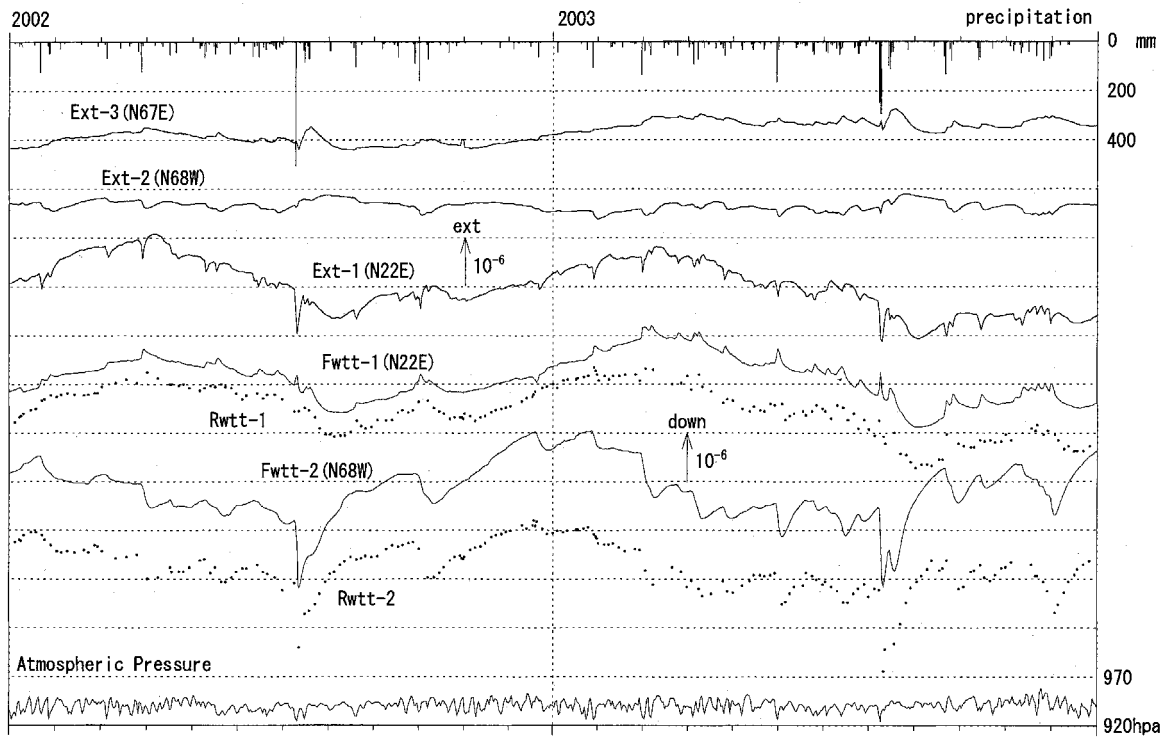
東京大学地震研究所、地震地殻変動観測センター  
Earthquake Observation Center, Earthquake Research Institute, the Univ. of Tokyo

前報<sup>(1)</sup>に引き続き富士川観測所における2002年から2003年の地殻変動観測結果について報告する。第1図は水晶管伸縮計(Ext), フロート型水管傾斜計(F-Wtt), 気圧の日平均値, 読取型水管傾斜計(R-Wtt)の読取值と, 日雨量を示す。例年と同様に記録の随所に季節変化・降雨の影響が見られるが特に大きな変動は見うけられない。

第2図に観測当初1970年から2003年までの水晶管伸縮計の日平均値と日雨量を, 第3図は読取型水管傾斜計の読取值と日雨量を, 第4図には読取型水管傾斜計の月平均値とその12ヶ月移動平均値と月別雨量を示す。第5図には読取型水管傾斜計の移動平均値に基づく傾動ベクトル図を示す。北西・南西への掘削方向への揺らぎを伴いながら南東方向への傾動が続いているが1992年頃より1998年にかけて傾動変化が見受けられたが, その後1999年頃より緩やかな傾動となり2000年, 2002年と同じような揺らぎを伴いながらの南東下がり傾動となって来た。

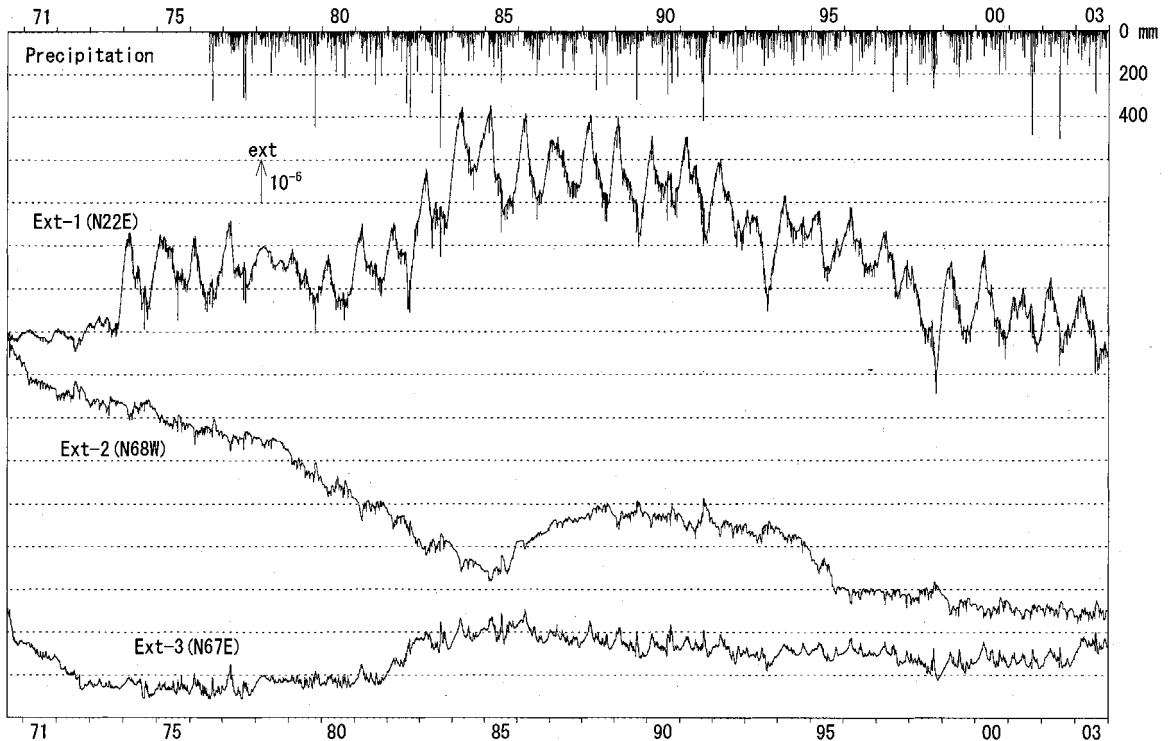
#### 参考文献

- 1) 東京大学地震研究所 地震地殻変動観測センター: 富士川・駿河湾地方における地殻変動観測(その27), 連絡会報70(2003年), 300-303.

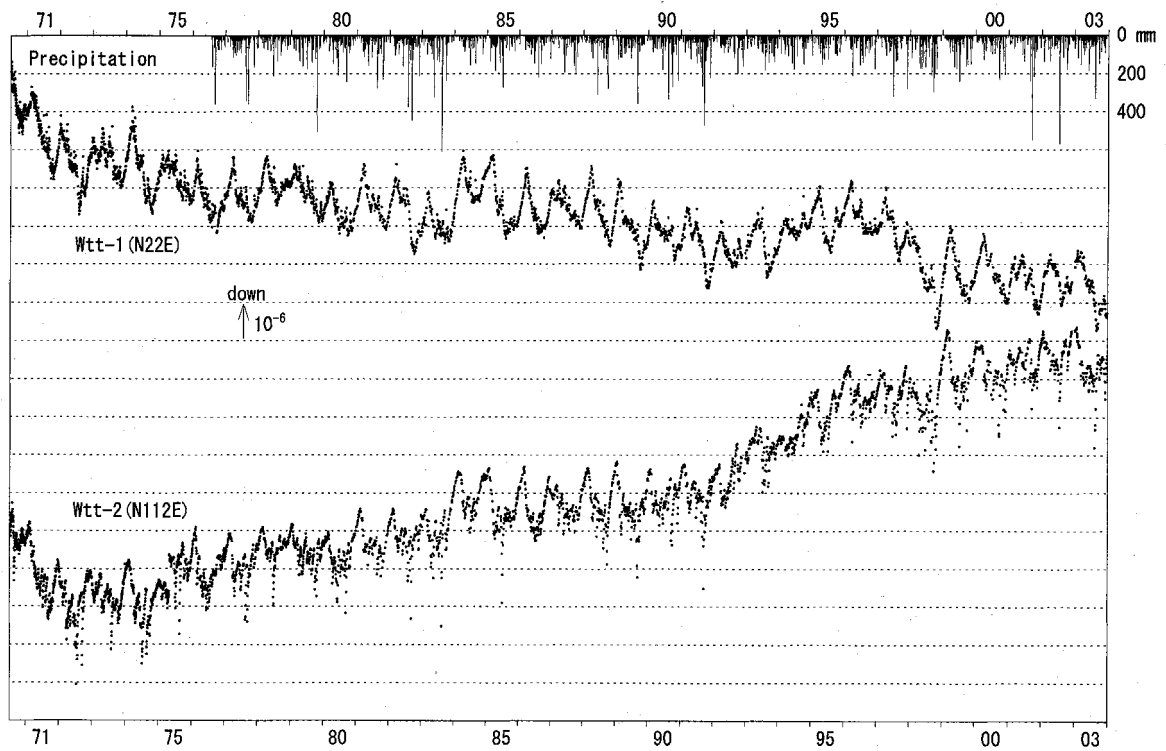


第 1 図 富士川観測所における水晶管伸縮計・水管傾斜計（実線 = フロート型，黒丸 = 読取型）記録，気圧の日平均値記録および日降雨量（2002 年，2003 年）。

Fig.1 The earth's strain, tilt (solid=float type WTT, dot=reading type WTT), atmospheric pressure (daily mean) and daily precipitation at the Fujigawa Observatory in the period from 2002 to 2003.

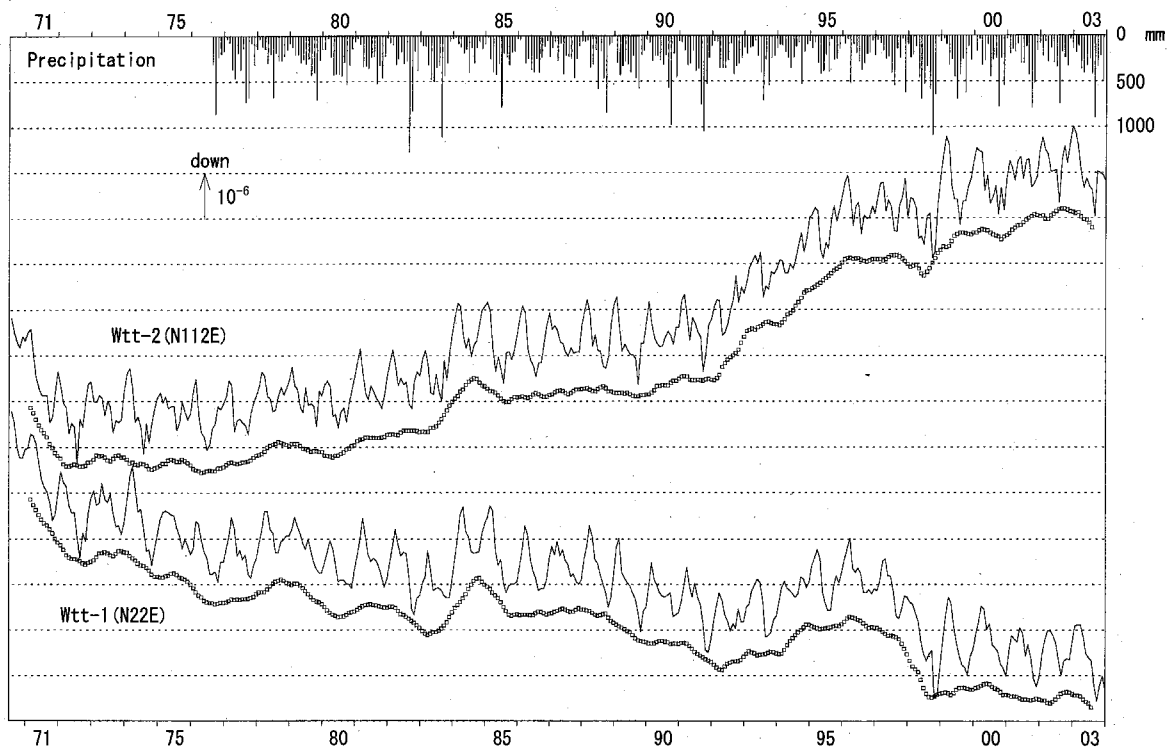


第 2 図 富士川観測所における水晶管伸縮計により観測された歪の日平均値の変化および日降雨量。  
Fig.2. Daily mean strain data observed by extensometers and daily precipitation data.



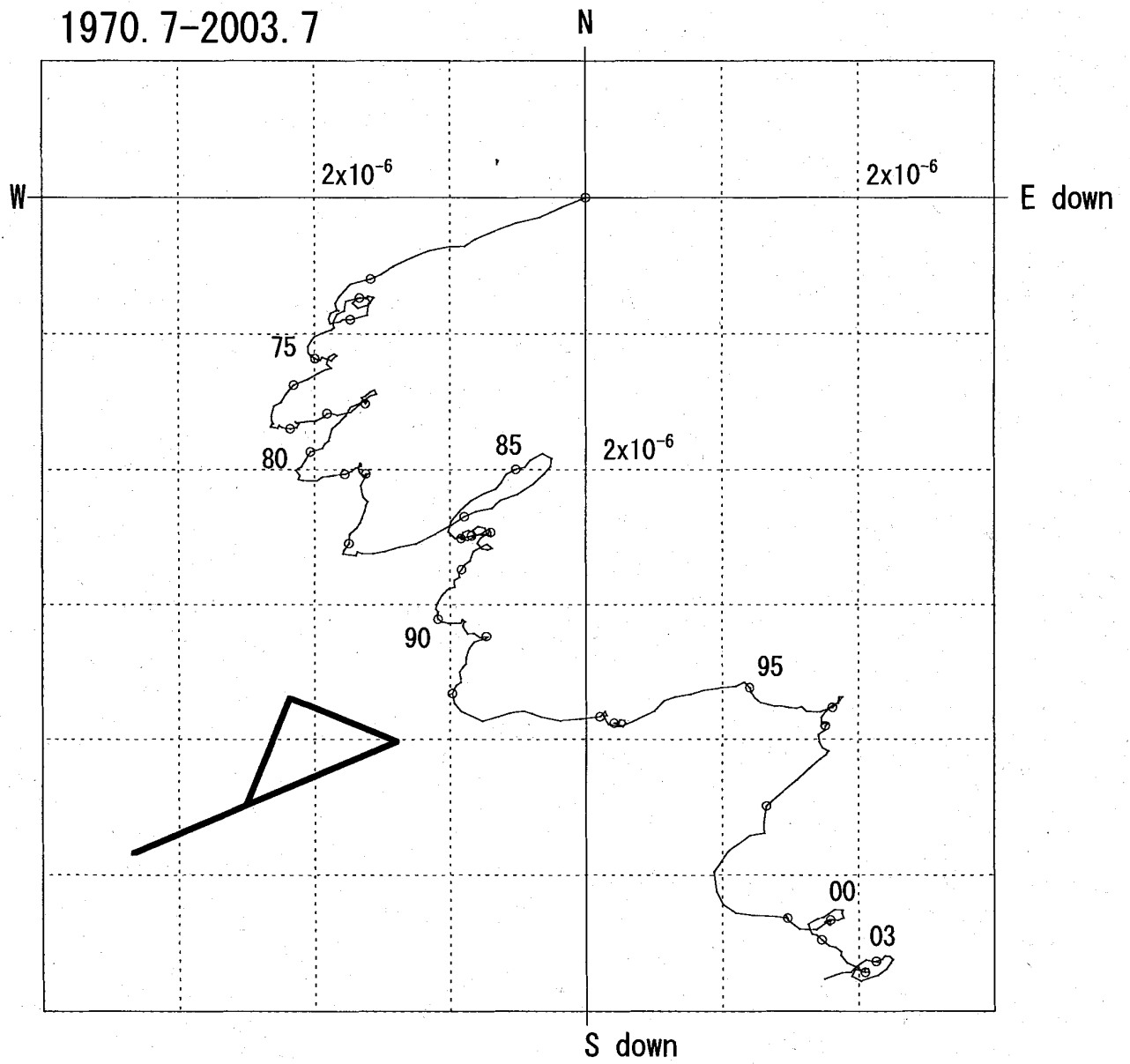
第3図 富士川観測所における読取型水管傾斜計により観測された傾斜変化の読取值および日降雨量 .

Fig.3 Daily mean tilt data observed by water-tube tiltmeters and daily precipitation data.



第4図 読取型水管傾斜計による累積傾斜変化(四角 = 12 ヶ月移動平均値, 実線 = 月平均値)および月別雨量 .

Fig.4 Cumulative tilt change by reading type WTT (open square=12 month's running mean, solid line=monthly mean).



第 5 図 読取型水管傾斜計による永年傾動ベクトル (12 ヶ月移動平均値)。

Fig.5 Vectorial presentation of filtered secular change in the ground tilt.